

## 固有値とトレース

Jacques Garrigue, 2016 年 12 月 16 日

トレース  $A = [a_{ij}]$  を  $n$  次正方行列とする. 対角成分の総和をトレースといい,  $\text{tr}(A)$  と書く.

$$\text{tr}(A) = a_{11} + a_{22} + \dots + a_{nn}$$

定理 5.4.1 正方行列  $A$  の固有多項式が  $g_A(t) = t^n + a_{n-1}t^{n-1} + \dots + a_1t + a_0$  であるとする. そのとき

$$a_{n-1} = -\text{tr}(A) \quad a_0 = (-1)^n \det(A)$$

定理 5.4.2 同値な正方行列のトレースは等しい. すなわち,  $P$  が正則なら,  $\text{tr}(P^{-1}AP) = \text{tr}(A)$ .

定理 5.4.3 正方行列  $A$  が対角化可能で,  $A$  の固有値を  $\lambda_1, \dots, \lambda_r$  とする. そのとき,

$$\text{tr}(A) = \sum_{i=1}^r \lambda_i \dim(W(\lambda_i; T_A))$$

対角化不可能な行列の例 以下のような行列が ( $\mathbf{C}$  においても) 対角できない.

$$\begin{bmatrix} \lambda & 1 \\ 0 & \lambda \end{bmatrix}$$

$\lambda$  はただ 1 つの固有値で,  $\lambda$  の固有空間は  $\{c \begin{bmatrix} 1 \\ 0 \end{bmatrix} \mid c \in \mathbf{R}\}$  で, 次元は 1.

正方行列  $A$  が対角化不可能な場合でも, 固有多項式を  $g_A(t) = (t - \lambda_1)^{n_1} \dots (t - \lambda_r)^{n_r}$  という形で書ける ( $\mathbf{C}$  で根  $\lambda_i$  を求めた場合). そのとき, 各固有空間の次元は固有多項式における次数以下である.

$$\dim(W(\lambda_i; T_A)) \leq n_i$$